

令和7年度重点施策にかかる戦略的な情報発信事業業務委託 公募型プロポーザル 質問と回答

No.	事項	質問	回答
1	募集要項「1業務内容に関する事項(2)」	市民以外の観光客に向けて行う魅力発信において、「ブランド力の向上」の評価として貴市で想定されている測定方法があればご教示いただけます。	現在、本市広報担当において、市民以外の観光客を対象とした「ブランド力の向上」の評価として想定している測定方法はございません。
2	募集要項「1業務内容に関する事項(2)」	事業目的にある「市民が市政情報に接する機会を創出し、興味や関心を高め、施策・制度の理解や利用につなげる」ために何が効果的だとお考えでしょうか。	多くの方の目に触れる媒体において、見た方の興味・関心を引くようなインパクトがあり、且つ分かりやすい表現によって情報発信することが重要だと考えます。本プロポーザルでは、その具体的な手法をご提案ください。
3	募集要項 別紙1「企画提案書作成要領(提案競技課題)」2	【テーマ】①と②は企画書に含める必須テーマという認識で合っておりますでしょうか。	【テーマ】①と②は、提案競技課題用のテーマです。課題としてご提出いただく「広報戦略提案書」に記載を必須としている項目のうち、「広報コンテンツ案」については【テーマ】の①と②を必須として作成してください。なお、事業の実施にあたり、本テーマを採用するかどうかは、協議のうえ決定します。
4	募集要項 別紙1「企画提案書作成要領(提案競技課題)」2	「出稿プラン」はどの程度の粒度を期待されておりますでしょうか。(メディア選定及び予算案等)	想定するメディアごとに出稿量、期間、ターゲティングなどをご提案ください。また、「経費見積書(様式6)」において、それにかかる経費の積算根拠を記載してください。

No.	事項	質問	回答
5	募集要項 別紙 1 「企画提案書作成要領(提案競技課題)」 2	【テーマ】②大阪市のイメージ向上に繋がるテーマということで独自選択になっておりますが、貴市オープンデータポータルサイト https://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu290/opendata/ から検討するのでしょうか。	【テーマ】②「大阪市のイメージ向上に繋がるテーマ」の選択に、制限はございません。
6	仕様書 「3 契約期間」	契約期間が1年になっている理由はありますか。	本事業においては、大阪・関西万博の開催期間を中心に情報発信をするため、準備期間、広報実施、実施後の効果検証までを含めて令和7年度1年間を契約期間としています。なお、地方公共団体は「会計年度独立の原則」を採用していることから、契約行為についても、会計年度内に完結する行為に限って認められるのが一般的であるため、例外を除き原則年度内の契約期間となります。
7	仕様書 「2 目的」	大阪・関西万博を契機にということですが、貴市として大阪・関西万博という文脈で大阪市民などに向けた情報発信する場などはありませんでしょうか。(イベント、キャンペーンなど)	本市の各所属において、イベントや広報など、さまざまな取組が行われる予定です。大阪・関西万博に向けた機運醸成の取組については、 こちら をご覧ください。
8	仕様書 「4 業務内容(1)」	数字でみる大阪市という見せ方にした背景をご教示いただけます。(ベンチマークがあるのかなど)	市政情報は一般的に複雑な内容が多く、情報発信にあたり、文字数が多く説明的になるなど、受け手が見たい、読みたいと思う内容と乖離することがあります。そこで、インパクトがあり、見た方の興味・関心を引くための手法として、数字をフックとした「数字でみる大阪市」としました。

No.	事項	質問	回答
9	仕様書「4業務内容(1)」	ターゲットにシビックプライドを醸成したいとありますが、どのような醸成をイメージされていますでしょうか。何か参考になる国内外の自治体例があればご教示いただきたいです。	本事業の情報発信に触れ、自らが暮らすまちについてあらためて意識を向けていただき、仕様書「2目的」に記載のとおり、まちへの誇りや愛着、共感を感じ、大阪市に住んで良かった、今後も住みたいと思ってもらえるような取組にしたいと考えています。参考とする自治体事例はありません。
10	仕様書「4業務内容(1)」	市政情報への関心を高めるきっかけとなる施策や事業=選定施策はどのような基準で選定されましたでしょうか。	選定施策については、契約締結後に協議のうえ決定します。仕様書上では一例を示しています。
11	仕様書「4業務内容(1)」	本市重点施策(必須テーマ)1、2や仕様書記載の選定施策6項目の中では、統一課題テーマ(大阪城情報)大阪城はどのカテゴリのテーマになりますでしょうか。	提案競技課題において設定している【テーマ】①「大阪城の魅力」については、用いる指標によって見せ方は異なるため、現段階でカテゴリを特定していません。また、No.3回答のとおり、事業の実施にあたり、本テーマを採用するかどうかは、協議のうえ決定します。
12	仕様書「4業務内容(1)」	選定施策から6項目程度を数字でみる大阪市として作成するとあるが、6項目とはどのようなカウントでしょうか。例えば「税金」で1とカウントするのか、「税金」施策の中の数字を6つ選定するのか、または「税金」と「防災」の中の施策から6つ施策を選定するのかなど。	選定施策については、契約締結後に本市と受注者にて検討のうえ、「市政情報への関心を高めるきっかけとなる」という目的に合致し、効果的な表現ができると考えられる施策や事業を6項目選択することになります。その6項目の中に、例示していただいている「税金」に関する項目が2つ含まれることもあれば、「税金」は1項目で、残りの5項目は別のカテゴリということもあり得ますが、合計6項目で、6つのコンテンツを作成するというイメージです。

No.	事項	質問	回答
13	仕様書「4業務内容(1)」	「数字でみる大阪市」の根拠データは大阪市オープンデータポータルサイト https://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu290/opendata/ をベースに考えるイメージでしょうか。	当該サイトに掲載のデータに限定せず、さまざまな数字や数値、ランキング等の客観的な指標を用いて検討いただくこととなります。
14	仕様書「4業務内容(2)」	貴市のオウンドメディアと合わせた効果的な活用方法の提案とあるが、どのようなイメージをしておりますでしょうか。	仕様書「4業務内容(2)①」において選定する発信媒体と合わせて、それぞれのメディア特性を鑑みて、発信内容や発信時期など、本市のオウンドメディアを有効活用できる手法をご提案ください。
15	仕様書「4業務内容(2)」	LP作成にて“本取組の全体の確認ができ”とあるが、本取組とは、「令和7年度重点施策にかかる戦略的な情報発信事業業務委託」内という認識でよいでしょうか。それによりサイト制作のボリュームなどが変わるためお伺いしたいです。	お見込みのとおりです。
16	仕様書「4業務内容(3)」	効果検証の実施では、大阪市が持つ仕組みなどで利用できるものがありますでしょうか。またそれは利用可能でしょうか。	仕様書「4業務内容(3)」に記載のとおり、本市において毎年 インターネット調査(情報発信に関する調査) を実施していますが、本事業における効果検証においては、個別の効果検証手法をご提案ください。